

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタートアップ			
○保護者評価実施期間	令和 6年 12月 18日 ~ 令和 7年 1月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 18日 ~ 令和 7年 1月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 1月 29日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動を行わない日を取り入れている。	・週に一回（曜日の固定は無し）活動は行わず、自由時間のみで過ごす日を作っている。自由時間は、極力職員を誘わず子ども同士での遊び方（関わり方）や時間の使い方、どんな遊びをするのか等職員が把握する機会を作っている。	・令和7年4月から新規の利用者が入ってくる為、引き続き活動を行わない日を作り、子ども同士の遊び方・関わり方等を把握する機会を作っていく。
2	・室内だけでなく屋外での活動も多く取り入れ、様々なことを経験できるようにしている。	・主に長期休暇時に、職員だけでなく子どもたちが主体的に活動を考え取り組んでいる。外出先での体験や買い物等などの活動を取り入れ公共でのマナーを知ったりお金の扱い方などを学んだり、様々な経験ができるように取り組んでいる。	・長期休暇に限らず平日も屋外での活動を増やし、公共の場での過ごし方やマナー、交通ルールを学ぶ体験を設けていく。 ・子ども達と一緒に地域のゴミ拾いなども行いながら、危険箇所の確認なども行なっていく。
3	・保護者様との連携、情報共有。	・保護者様との定期的な面談だけでなく、電話等での相談も受けており、支援計画の面談時以外でも面談を行ったりしている。	・保護者様の困りごとなど、遠慮せずにいつでも気軽に相談できる環境作りを行い、保護者様との信頼関係を築いていき情報共有を行なっていく。
4	・保護者、職員間でLINEのグループ機能を活用し、利用状況、連絡事項等の共有を行っている。	・日頃の様子や連絡事項を口頭だけでなく、LINEを使って動画等も共有し、可能な限り利用状況のイメージがつきやすいよう情報を共有している。	・保護者様へ申し送りを行う際には、子ども達の表情や姿をより分かりやすく伝えるために写真や動画を見せながら利用状況の共有を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各マニュアルの情報発信。	・各マニュアルの作成は行っている。マニュアルに沿って訓練も行っているが、職員以外の子どもや保護者様への情報発信が弱い。	・マニュアルについて、新規の方には利用契約時にマニュアルが作成されていること（内容も）の説明を行う。 ・訓練を行ったその日に保護者に申し送りを行うが、その際にマニュアルに沿って訓練を実施していることを伝える。また、マニュアルはホームページに掲載していること、事業所に保管されていることを伝えていく。
2	・職員の育成の充実 ・子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報提供	・ペアレントトレーニングは職員のスキルが不十分で実施できていない。研修や情報提供の取り組みも同様。	・今後、ペアレントトレーニングの実施方法について学習し、スキルを身に付けた上で実施を検討していく。アンケートの意見を参考にしながら保護者参加型の行事を行い、情報提供、情報交換の機会を作なっていく。
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が少ないこと	・地域の場の活用や子ども達と交流する機会がほとんどない。	・長期休暇で児童館を利用した際など交流が可能な団体を探し、取り組みを検討していく。 ・長期休暇や平日に地域の子ども達が集まる公園を利用し、交流する機会を増やしていく。